

政府の独占本位の
予算と大衆収奪の
強化を計すなり。

現在資本主義世界経済を揺る動かし、
 している国際通貨危機は、資本主義
 的「高度成長」経済の破綻、全般的
 過剰生産恐慌、帝國主義の不均等な
 展開によつて、諸矛盾の集中点となつ
 ている。戦前日本の高度成長と現在
 の比類ない国際競争力は、他国に例
 のない低賃金と苛酷な大衆収奪の下
 に成立したものであった。そして今
 や「強い円」に対する米、欧諸国
 の圧迫は、自立したものとなり、昨
 年に続いて再度円切上げが行われさ
 うとしている。このような中で、政
 府独占は「田切り上げによる国際競
 争力の低下を労働人民へのしめさせ
 による独占擁護の超大型インフレを
 算によつて救ふつ」としている。田中
 内閣は長期化する不況対策として、
 「超大型予算を策定し、独占本部の「
 公共事業」を工建家大臣よろしく打
 ち出している。

労働人民はスタグフレーションの
 深化の下に、更に収奪強化に直面し
 ている。政府は、国防、財投等の
 「超大型」に対して、何ら公共対策、
 社会福祉、私営援助に根本的改善を
 与へない。しかも、公共料金値上げ
 により、一層諸物価高騰をひき起し
 ている。

臣

超大型予算と筆頭に、独立本部の「
公共事業」を工建家大臣よりしく打
ち出してゐる。
勤労人民はスタクフレシヨンの
深化の下に、更に収奪強化に直面し
てゐる。政府は、国防・財投等の
巨額予算に対して、何ら公害対策、
社会福祉、私営援助に根本的改善を
与へない。しかも、公共料金値上げ
により、一層諸物価高騰をひき起し
てゐる。

△48年度市学費費値上げ阻止○。
 △第一、市立学費費一斉値上げ反対○。
 △学費費値上げを断った。
 中教審へ学化阻止○。
 △学費費部では48年度市学費費値上げ
 反対を声明を出せ○。
 △市立学費費は48年度学費費値上げ
 反対を声明を出せ○。
 △市立学費費は48年度学費費値上げ
 反対を声明を出せ○。

政府の低く又救済政策を止めさせよう。

學校諸君。政府、文部省は、戦后大變な社会的に
大きな役割を担つてきているにもなかならず、一貫と
を極めて貧困な文教政策を行なつてきた。と
いわけ私學に對しては、私學財政の救パー
セントの国庫補助という皆無に近い援助しか
行なつていない。この政府の低文教政策は、
日本資本主義が戦后の世界市場での熾烈な競
争を生き延びてゆくために獨占本位の多量と
軍費力強化、あらゆる分野での大衆收奪と共に、
教育の分野でも苛酷な收奪を行つてきた
ことを意味する。それは、丁度において横切
の矛盾を生み出してあり、とりわけ、私學に
おいては、「私學の財政危機」となつて現れ
出ている。

學生が、大學教の急増の時期にあ
代より顯著になつてきた。私學の財
政危機とは、企業とこの私學の不
平等發展の中で、一方で口頭生教を
急増せしめ健全に財政といわれる曰
々大學等の超マンモス大學等がある
と同時に、人権に等にして受ける
のあまりのむなしい立命、法政等の大
學で財政困難として表面化してきた。
そして、70代に入つて日本資本主義
の不況局面の深化、更には學生教の
増加率の減りの中で、私學の危機は
一層深刻なつ全般財源ものとなり
つゝ私學の存立をも脅すものになつ
てゐる。

我全統一民族大同

字費問題パンフ発売中、¥50

この私学の財政危機の根本原因は、学費収入をもつてその財政の大部分を賄ねばならないといふその「私企業」的経営構造にあるのであり、従来ほとんど援助を行つてこなかつた政府の低文教政策、受益者負担主義にある。それは、私学への大巾な国庫補助によつてしか根本的に解決され得ない。にもかかわらず、政府は自らの責任を回避して、またしても勤労人民へのしわよせ、今回の一斉値上げ攻勢によつて、現在の私学の経営困難を乗り切ろうとしてゐる。そして、国公立大の学に値上げは、「格差是正」の名目の下に、私学値上げのあと押しとして行われるものである。

このような政府の収奪路線の強化は、家庭経済を圧迫し、低所得階層の大学就学率を激減させ、教育の機会均等の破壊そのものとなつてゐる。のみならず、田中内閣は新たな奨学金制度として、「銀行ローン制」を提唱し、「これにおいても学生を二重・三重に収奪しようとしてゐる。

我々は、今学に斗争を政府の低文教政策を根本的に転換させる斗いとして、無条件大巾な国庫補助、奨学金拡充を要求する斗いとして斗つていかねばならない。

政府は低文教政策の路線上で、中教審大学化を推進しようとしてゐる

帝国主義、直矛盾が一層激化してきている現在、日本独
占資本主義は、大学の丸が、（日本の）科学技術の開発と高等技
術者の独占、占有、（日本の）中教育大学化の要求をますます強めて
きている。

国際通貨危機と円切り上げに象徴的に見られる日本資本主義の危機の下で、政府独占は、中教審政策を全面的に転換する財力も能力も持ちあわせていない。かかる中で、政府独占は、金を使わずに、貧困な文教政策上で大学の中教審化を推進しようとしている。それはとりわけ私学について言える。政府は、現在の破綻する前の私学財政を前にして、国庫補助によってそれを救つことなく、学値上げによる乗り切りによって、私学危機を維持、拡大し、その下で、財政操作による私学の管理運営へのテコ入れと私学のスクラップ・アンド・ビルドへ再編統合を行おうとしている。70年4月に誕生した「私学振興財団」は、その雀の涙ほどの援助金の差別的分配によって、私学への国家統制を強め、独占に開かれた大学々へと変質せしめようとするものである。

現在、私学の再編統合をはじめ、筑波新大学や教育系大
学の職業教育機関化等、政府の中教審大学化策動が進行し

ている。そして、この策動を支えるものとして、全国の
学園で、反動的管理体制の強化が進んでいる。更に、11
月の日、福澤文相は、「早大リンチ事件」を口実に、二
年後よりの大管去の策定を発言している。我々は、断じ
て政府の大管去策動を許してはならない。更に、早大当
局は、自治会活動停止という歪曲した処置をするという
暴挙に出ている。我々は、革マルの権力介入を導くよう
な今回のリンチ事件という暴力的、セクト的學生運動を
糾弾すると共に、それを口実とした当局の学生の民主的
運動の保障である自治会弾圧を徹底して弾刻せねばなら
ない（問題の解決は、いかに民主的大衆的自治会を再で
造していくかである）。

實質三善に在りて、スルニ善と爲然時に應ず、
之を以て三善の路に上なりと申す、政府の私意政略を根
本的に變へることを要求すると共に、更に、市大にお
いては、官民に融たぬと云ふべきなり、之を以て市民的
革命と云ふべきなりと必す要するなりとす。

前ナ、爲つ買値上げ阻止へ、ルニ
爲つ材料買りのソニエニ値上げを
阻止せむ。市文の48年度買値上げは必至である。

公立大の値上げは、私營値上げのあと押しとして行われる
中、我々は市立學ビ斗等において、私營斗等との連帯
を積極的に掲げて斗い必置があるだろう。我々は、現在
の市大の賣入る財政、省費は師範教育案件の下で斗われ
る學ビ斗等の中で、市大予算の拡大、新築建設を要求
していく必要がある。更に、中教審が国立大授業料を今
後、地方内程にもしたいといっている如く、今度こそ、三
次の値上げ以勢が予想される中で、我々は學ビ斗等と
対市、対政府に大打撃を与え、市大の更に巨大な斗等入
の踏み口として強固に斗い必置がある。

學長諸君。市大學は値上げ阻止へクラスならまいを
蘊策としてゐる。クラス、學科を討論、研究会を展開し
、學び斗争の意義を大衆的に確認しよう。全學の統一し
た斗いで、學部長団交、學長自交を實現し、値上げ反対
声明を打ちこもう。その為に、各學部での連絡會議、全
學の連絡會議をつくっていく必要があるだろう。そして、
対市デモ等を実現し、市大學は値上げ拒否の市長確約
を撤回せよとしよう。

民主主義我學生同明四

市文支部統一

11月5日